

# かまくら青指

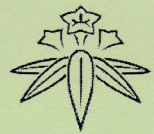
— 青少年指導員だより —

題字 熊代 徳彦氏

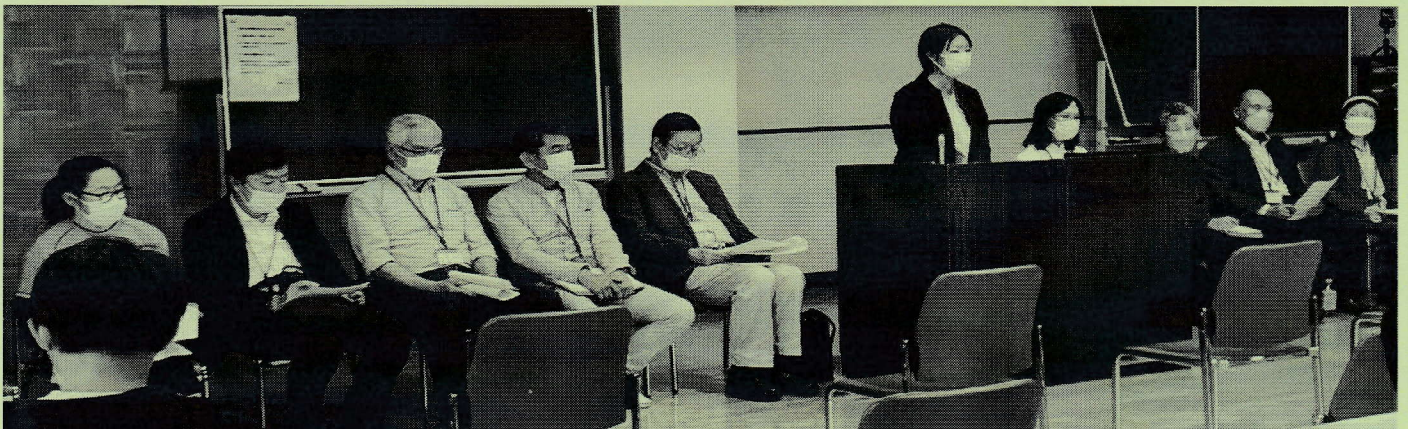
令和4年 10月1日 第53号

発行 鎌倉市青少年指導員連絡協議会 事務局 鎌倉市こどもみらい部青少年課  
発行責任者 下山 浩子

## 青少年指導員が 鎌倉の青少年を見守っています

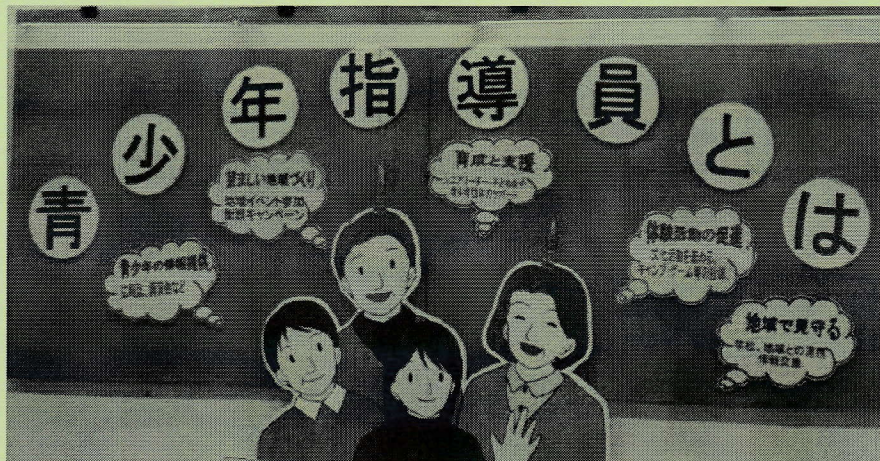


令和4年度の青少年指導員連絡協議会は、定期総会を持つことができました。そこでは、青少年の健やかな育みに向けた多彩な事業計画が確認されました。広報紙の発行、研修会・講演会の開催、青少年の気持ちに寄り添う生徒作文コンクールの主催、日頃の活動のギャラリー展示、鎌倉市受託事業として、ジュニアリーダーの育成、野外の活動・子どもキャンプへの引率、海辺の活動・子どもたこあげ大会の開催、放課後かまくらっ子に参画、地区活動の充実などが示されています。青少年指導員は、青少年に希望が溢れ、幸福で健やかに成長できる社会の実現のため、身近な助言者として活躍いたします。本年より委嘱指導員の役割りで邁進する所存です。



## \*ギャラリー50

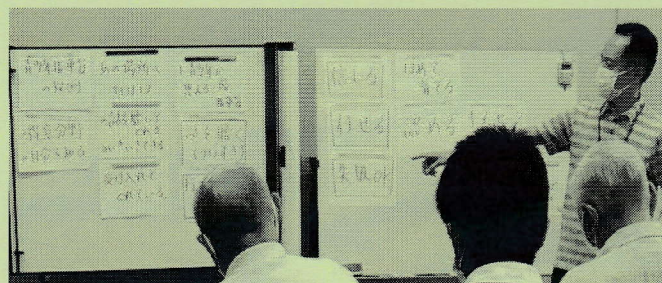
パンデミックも2年目、行動制限がある中で、青少年指導員は活動しました。鎌倉駅地下通路で、それぞれの実行委員会や各地区の活躍を集約し、広く市民の皆様に見ていただきました。



## \*横須賀三浦地域 青少年指導員活動研究会に参加しました

令和4年度の研修では、県立青少年センター指導者育成課栗田強太郎さんを講師に招き、「青少年指導員の役割と青少年との接し方」について学びました。

青少年指導員の基本的な役割を知り、活動に当たっては自分の強みを知り、自分に合った役割を考えるとともに、青少年との優しい接し方を学びスキルアップを目指しました。



## \*鎌倉市ジュニアリーダーズクラブ 会員募集中！

「鎌倉市ジュニアリーダーズクラブ」は、子どもたちが楽しみながら、地域の行事に参加できるようにイベントのお手伝いをしてくれる鎌倉市主催のボランティア団体です。活動の時は、安全のために、必ず青少年指導員や市の職員が見守りをしています。

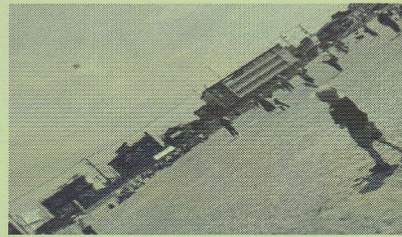
「ジュニアリーダー」となって地域のお祭りやイベントにお兄さん・お姉さんとしてお手伝いをしませんか？



# \* 海の野外活動!! 材木座海岸・子どもたこあげ大会

5月5日 鎌倉の浜辺は五月晴れ、かまくらっ子 浜風受けて 高く舞え!!

材木座海岸に、かまくらっ子、ジュニアリーダーズ、全市からの青少年指導員が集い、海の野外活動「子どもたこあげ大会」が盛り上がりました。市長他、市の職員も参加しました。



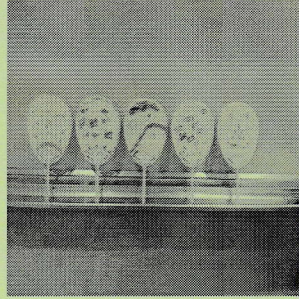
# \* 『放課後かまくらっ子』

すべての児童が放課後を安全・安心に過ごし、多様な活動体験ができる「放課後かまくらっ子」市立小学校区ごとのプログラムに、鎌倉青指はお手伝いをします。(7月実施分まで掲載)

おさか 5/18 ディスクゴルフ	ふじづか 5/18 ふじづか祭り	うえき 6/8 ディスクゴルフ	しちりがはま 6/16 ディスクゴルフ	おおふな 7/6 ディスクゴルフ
 	 	 	 	 

### ＝ 鎌倉地区 ＝

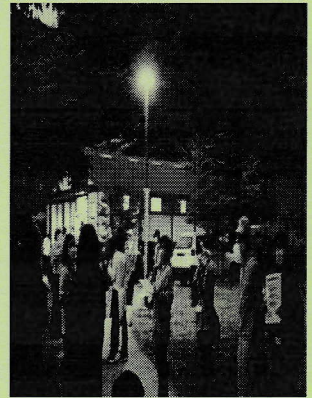
鎌倉地区は、6月20日から24日にかけて担当の小中学校を訪問し、校長先生・教頭先生と交流しました。久しぶりの訪問で学校の近況がよくわかりました。8月7日には、地区行事の「スタンプづくり-myうちわをつくろう」を実施、5人の小学生が参加、涼しげな素晴らしいうちわが完成し、皆さん笑顔でした。



### ＝ 腰越地区 ＝

\* 広町ホテル鑑賞会 都市林公園 広町緑地  
みづき(水漬)たる 児らの脚もと 初蛭(はつぼたる)

6月12日 微妙な天候の間に、準備されたホテル生態資料で予習を済ませた小中学生と保護者、青少年指導員の先導と殿役で、広町緑地・御所川沿い、二本橋から木道を経てキハチの窪から小竹ヶ谷まで、源氏平家乱舞して、身近なところで生態を観察し、貴重な野外経験がもてました。



### ＝ 深沢地区 ＝

長引くコロナ禍のため、深沢地区内の青少年指導員活動が思うようにはできませんでした。また例年行われる地域の行事も中止が相次ぎ、子どもたちと対面で行なう活動はほとんどできませんでした。唯一今年度は、「放課後かまくらっ子ふじづか」のみが開催できています。今後コロナが収束した時は、子どもたちが少しでも笑顔になれる時間を増やせるように、また子どもたちと接する機会を増やせるように、深沢地区の青少年指導員一同は引き続き話し合いを重ねていきたいと思ひます。



### ＝ 大船地区 ＝

大船地区では、子どもたちが夢中になり、楽しんでもらうにはどうしたらよいか? 「子どもたちが真剣に取り組む姿と笑顔を見たい!」と、いろいろな案を出しながら試行錯誤しています。大船地区の魅力のひとつである“ミステリーツアー”は、夏休み中の開催をコロナ禍で断念しましたが、諦めずに延期とし、秋に開催する予定で再企画中です。



放課後かまくらっ子のプログラムにも積極的に参画、楽しいと、そして一緒に楽しむことをモットーに頑張っています。

### ＝ 玉縄地区 ＝

7月16日・17日(土・日)、大船フラワーセンター60周年感謝祭に参加しました。今回は、植物クイズラリーを行いました。「花より葉っぱ」と題し、子どもたちに、葉っぱに興味を持ってもらう企画です。両日で124名の参加者があり大盛況でした。  
\*参加者に、とことこペンギン、どんぐりストラップなど、玉縄地区青指手作りのプレゼントをし、大変喜ばれました。



### ＝ 編集後記 ＝

青少年指導員として、今期の広報委員は、気候変動・パンデミックを警戒しつつ、新常態に向けて青少年の健やかな育みはどうあるべきかを念頭に置いて編集作業を進めました。鎌倉青指の実践が、社会教育の語り草になるような瞬間をわかりやすく、見やすく紙面づくりに生かしたつもりです。

〈広報委員会〉

鎌倉地区 永野宏和 (中村光夫) 腰越地区 奥谷多作  
深沢地区 梅村玲於奈 (綿貫美保) 大船地区 三神 功  
玉縄地区 小宮敬子 (明石憲治)

事務局 青少年課 下釜由子 / 0467-61-3886